

## 今年も、絵画・作文各部門で文部科学大臣賞を選出 文科省後援「みらさぽ絵画・作文コンクール」入賞作品決定！

健全な青少年の育成を目指し設立された一般社団法人 DAC 未来サポート文化事業団(事務局本部：東京都台東区 代表理事：石川和則、以下 みらさぽ)は、文部科学省後援「第9回 みらさぽ 絵画・作文コンクール」を主催し、今年も1110点の応募作品(絵画：792点、作文：318点)が集まりました。

募集した作品テーマは「家族の絆」と「冒険・挑戦・チャレンジ」。昨年に引き続き、コロナ禍で感じた家族の絆など、社会情勢も感じられる作品も多く集まった中で、15作品が入賞しました。

詳細：<https://miraisupport.or.jp/project/mirasapocon.html>

### ■「みらさぽ絵画・作文コンクール」について

みらさぽが設立された2013年から実施しているコンクールです。みらさぽの活動テーマである「勇気を出して挑戦する冒険心」「感動する心」「人と自然を慈しむ心」を育み、グローバルに活躍する健全な青少年の育成を目指して開催してきました。

開始当時は応募可能エリアを限定し、写真または作文を募集していましたが、今では全国に対象エリアを拡大し、小中学生から絵画または作文を募集するようになりました。一昨年から文部科学省の後援事業となり、さらに今年からは文部科学大臣賞を絵画と作文それぞれの部門から選出できることとなりました。

### ■「第9回 みらさぽ絵画・作文コンクール」結果

応募総数1110点の中から、文部科学大臣賞2作品、未来サポート賞2作品、佳作11作品を決定。今年も絵画部門、作文部門それぞれから文部科学大臣賞を選出しました。文部科学大臣賞には北海道仁木町家族旅行、未来サポート賞には東京親子旅行、佳作には電子ギフト券が贈られます。

#### <文部科学大臣賞 受賞作品について>

第9回コンクールの文部科学大臣賞は、作文部門では宮城県仙台市・小6の堀内 津麦(ほりうち・つむぎ)さんの「編み込まれた家族の絆」、絵画部門では東京都品川区・小2の山崎 ひかり(やまざき・ひかり)さんの「お父さん！えだまめなつたよ。」が受賞しました。

#### ～「編み込まれた家族の絆」 作品概要～

誕生日のプレゼントに母親から機織り機をもらい裂き織という技法を教わったのをきっかけに、父親や母親が自分に伝えたいと思っていることを知ったという支え合う家族の絆が伝わる作品です。

#### ～「お父さん！えだまめなつたよ。」 作品概要～

ベランダで父親と一生懸命育てた枝豆。2莢4粒を家族みんなで1粒ずつ分けて食べた楽しい思い出を表現した作品です。



## ～審査員講評～

【作文】「編み込まれた家族の絆」、少しミステリアスなタイトルです。これは何だろうと思わされます。着物のリメイクを仕事とするお母さんが、誕生日に贈ってくれた中古の機織機、それを使った裂き織の話など、古きものを大事に活かす暮らしの良さが描かれます。古いボロボロの布から生まれた縦糸と横糸が丈夫な布になるのと同じように、皆で支え合う家族の、編み込まれた絆への思いが、読んだ私たちにもしっかりと伝わってくる作品です。

【絵画】ペランダで育てた枝豆に実がついたのを見つけ感動している女の子の、のぞき込んでいる表情が良く描けています。うしろからお父さんが“どれどれ”と、絵全体の構図も素晴らしいです。色使い、筆のタッチ、濃淡のつけ方、ペランダから見えるビルなど細部にわたり良く描けています。迫力あるのびのびとした絵は、二年生が描いたと知って更に感動しました。

## <受賞作品について>

### ●文部科学大臣賞

堀内 津麦さん(宮城県仙台市・小6) 「編みこまれた家族の絆」(作文)

山崎 ひかりさん(東京都品川区・小2) 「お父さん！ えだまめなったよ。」(絵画)

### ●未来サポート賞

久保 咲楽さん(北海道帯広市・小2) 「私とチョウのあつい夏」(作文)

馬場 愛音さん(東京都大田区・中2) 「もう少し、がんばれる。」(絵画)

### ●佳作

高江洲 杏さん(沖縄県沖縄市・小1) 能美 になさん(福岡県北九州市・小2)

栗林 美月樹さん(福岡県飯塚市・小3) 佐々木 真睦さん(福岡県福岡市・小4)

森脇 茉菜さん(大阪府高槻市・小6) 川本 怜果さん(福岡県福岡市・中2)

深見 恭平さん(愛知県名古屋市・中2) 赤坂 せりなさん(宮城県石巻市・中2)

森 琴音さん(石川県金沢市・中2) ペレイラ ヒトミさん(愛知県岡崎市・中3)

櫻井 太遥さん(東京都世田谷区・中3)

## ■ DAC 未来サポート文化事業団について

広告会社 DAC グループの企業理念、行動指針を基盤とし、青少年の未来に向けた社会貢献活動を行う一般社団法人。青少年や子どもたちに生きる勇気や感動、感謝の心を伝えていくための活動として、文部科学省後援の全国小中学生を対象とした「みらさぼ絵画・作文コンクール」や、文部科学省の教育プログラムに認定されている「DAC セブンサミツ冒険教室」、他各種親子向けのワークショップ等を行っています。

名称 : 一般社団法人 DAC 未来サポート文化事業団

代表理事 : 石川 和則

所在地 : 〒110-0015 東京都台東区東上野 4-8-1 TIXTOWER UENO 15F

設立 : 2013年6月1日

活動目的 : 健全な青少年の育成

URL : <https://miraisupport.or.jp/>

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人 DAC 未来サポート文化事業団 担当 : 赤羽 (あかば)、池田  
TEL : 03-6860-3951 FAX : 03-6860-3925 Mail : [info@miraisupport.or.jp](mailto:info@miraisupport.or.jp)